

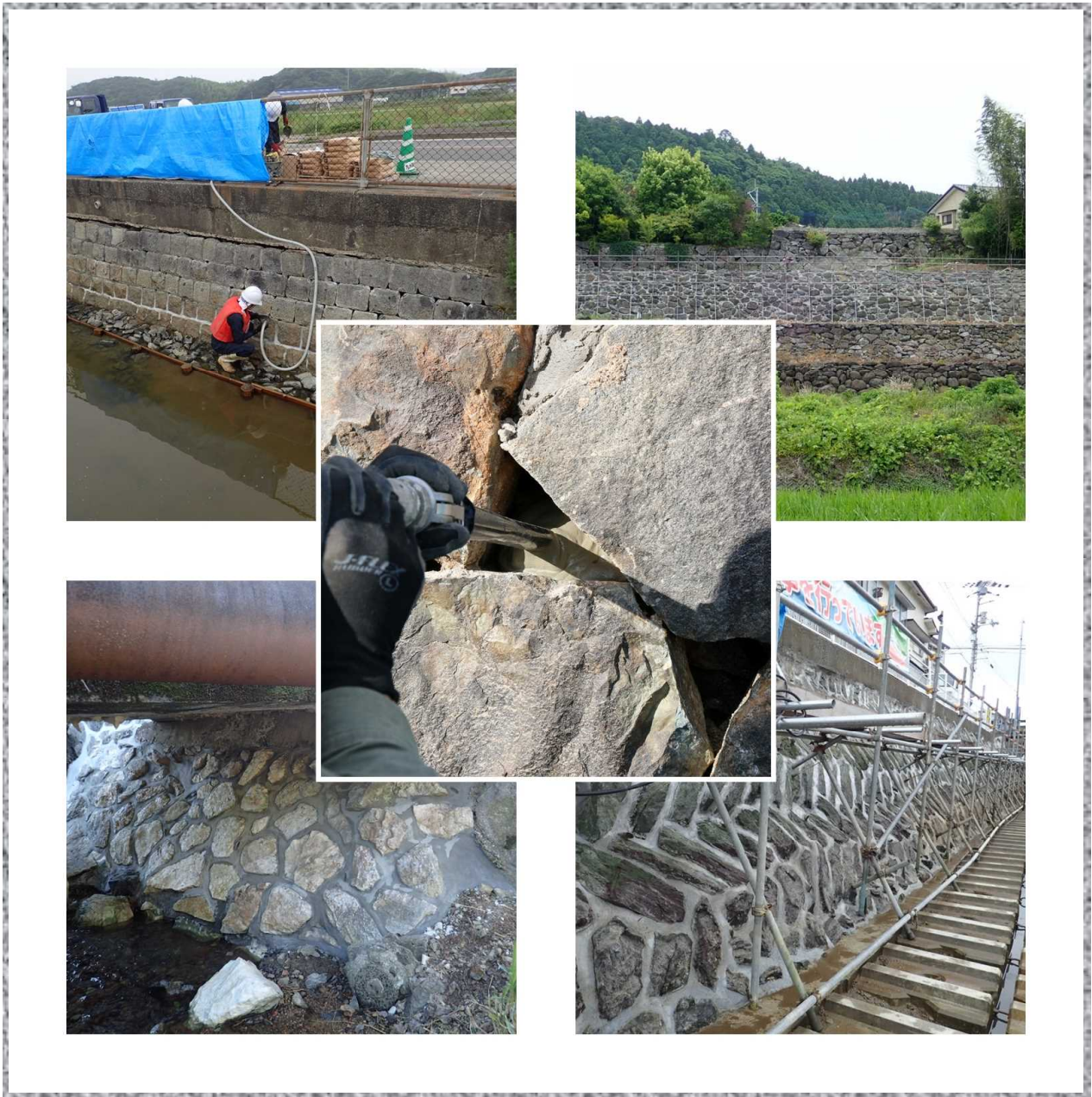
NETIS登録番号 QS-220012-A

福岡県新技術・新工法ライブラリー登録ナンバー 2202001A

MORUDAM工法

(モルダム工法)

排水機能を確保して石積みを内部から補強する石積接着補強工

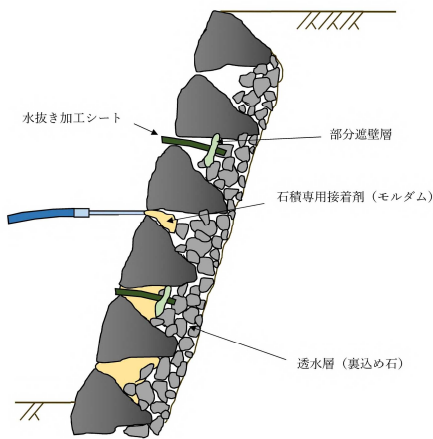


石積み災害防止工法研究会

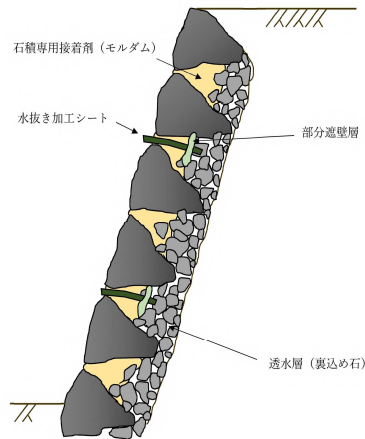
MORUDAM工法

(モルダム工法) 特許第5686446号 (ピンポイント接着補強) 特許第7335622号
 排水機能を確保! 優れた接着性を有する充填材を注入して補強する特許工法の石積接着補強工

モルダム注入状況



モルダム注入完了断面



積石を溶接するように接着することが可能であるため、間知石だけでなく玉石や雑石等の積石も一枚岩のように一体化することが可能です。



施工箇所の幅が1m程度の狭い場所でもモルダム工法なら施工が可能です。プラントは超小型サイズを使用しているため施工ヤードも最小限となります。



目地が狭い部分でも特殊ノズル(特許出願中)を使用することでモルダムを注入することが可能です。

<特長>

MORUDAM工法(石積接着補強工)は、既設の石積みに優れた接着性を有する石積専用接着剤(モルダム)を注入することで石積みを内部から接着補強する工法です。

水抜きの先端部周辺に設置する部分的な遮壁層とモルダム独自の注入特性により、排水管や透水層(水が抜けるための重要な空間)を閉塞することなく確実に注入できることを特長とし、石積みの排水機能を確保した「理想的な状態」で個々の積石を接着して一枚岩のように接着補強する事が可能となりました。



目地の隙間がない石積みでもピンポイント接着補強(特許査定)により注入することが可能です。それはジャミング転移が少なく、注入口から風船が膨らむように充填されるモルダムエース流動特性により可能となりました。



国土交通省発注



福岡県久留米県土発注



福岡県京築県土発注



福岡県北九州県土発注



滋賀県長浜市発注



熊本県益城町発注



鹿児島県発注



宮崎県椎葉村発注



福岡県八女市発注



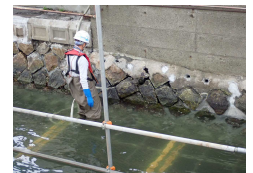
長崎県松浦市発注



福岡県筑紫野市発注



北九州市発注



護岸工事に有効である水中不分離型のモルダムエース(Sタイプ)の開発にも成功しました。現在特許出願中である水中打設の工法と合わせると様々な石積みの補修に対応可能です。

※石積接着補強工法は多くの公共事業に採用されています。

石積みの補強に優れた接着力を有する充填材を採用しています

石積みの目地の広さの状態により充填剤の石積専用接着剤(モルダム)は、プレミックスモルタルの「モルダムエース」と経済的な現場配合の「Gタイプ」を選択できるようになりました。また、水中不分離型の石積専用接着剤「モルダムエース(Sタイプ)」も選択できるため、様々な石積みに対応することが可能です。

※モルダムエースは九州防災メンテナンス株式会社の商標登録です

石積み災害防止工法研究会事務局

〒807-0815 北九州市八幡西区本城東3-13-5 (九州防災メンテナンス株式会社内)
 TEL 093-692-5348 FAX 093-692-5518

取扱店



モルダム工法